

山寺さ



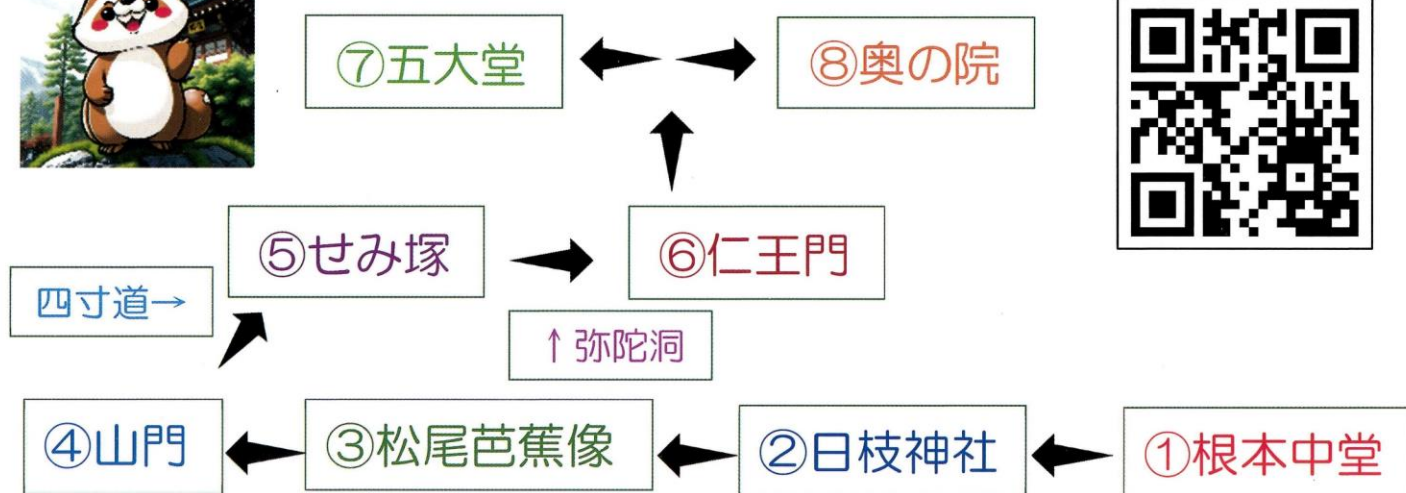
来てけるな～！



～1015 段頑張ってのぼっベー！

アンケートにご協力をお願いします

山寺 MAP



山寺のプチ情報！

～第一位～ 弥陀洞(みだほら)にある神様の顔
弥陀洞には石が掘ってありその中で神様の顔が見える人と見えない人がいます。実際に行ってみて確かめてみて下さい。

～第二位～ 芭蕉の服装に着替えられる場所
「万蔵」(まんそう)のお店には、芭蕉の服装に着替えられます。遠藤商店の隣にあります。

～第三位～ 円仁の手跡がある四寸道の石
四寸道にある石は、円仁が移動したといわれています。その石には、円仁の手跡があり、その手跡に手を当てて願いを込めると願いが叶うかも！



仁王門



五大堂



奥の院

←動画はこちらから

① 重要な建物根本中堂！



重要文化財の「根本中堂」建物の足の部分を見てみると、不思議なことに、石の上に建物が乗っているということです！皆さんもぜひ見に来てみてください。

② おみくじが多い日枝神社



日枝神社には三つのおみくじがあります。一つ目が運みくじ、二つ目が恋みくじ、三つ目が水みくじです。水みくじは水につけると文字が浮かびあがるので面白いです。

③ 有名な俳句を詠んだ人



左の人は、「松尾芭蕉」という人で、右の人は「そら」という人です。松尾芭蕉は、(閑さや 岩にしみいる 蟬の声) という俳句を詠みました。そして、せみ塚にその俳句を刻みました。

⑦ 心身体まる五大堂



五大堂は有名な観光スポットです。中の広さは8畳2間くらいの広さがあります。五大堂から見る景色は、山寺全体を一望でき、登ってきた疲れが吹き飛びます。どの季節でもきれいな景色ですが、私のおすすめは、紅葉が見える秋です。

⑧ 奥の院 1000 段を超えた先にある建物



山寺の石段を登り切った先にあるのが奥の院です。階段を登っていくと如法堂と大仏殿があり、金色の銅像が安置されています。僕は奥の院に着くと心が落ち着きます。

④ 山門ここから奥の院へ



奥の院まで800段。この道を開山したのは、慈覚大師円仁です！途中に姥堂（うばどう）弥陀洞（みだほら）など見どころがたくさんあります。

⑤ 芭蕉の俳句が残るせみ塚



1689年ごろに山寺のせみ塚に来て有名な俳句を詠みました。登山口から420段その俳句を実際にせみ塚にいった詠んでみてください。

⑥ 綺麗な心で！ 仁王門



仁王門には、左右に二体の像がいます。その像に近づくと、邪悪な心が浄化され心が綺麗になるのでスッキリした気分になります。